



新型コロナウイルス感染拡大を回避するためにイベント（会議・セミナー・採用・研修等）を延期・開催中止される企業がある中で、MEETING SPACE APを継続してご利用されている企業も多数ございます。

「安易に中止できない」「可能な策を講じ開催したい」「自社店舗が営業しているため中止はできない」各企業、様々なご事情を抱えながら開催されております。感染リスクを軽減し開催されている企業の取り組みをご紹介します。

■企業の取り組み

①接触感染対策

- ・ 来場者入室前の手指消毒用アルコールの使用を徹底

②飛沫感染対策（事例紹介）

【分散開催】

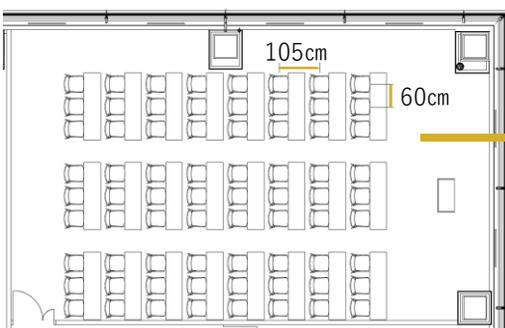
取組：会社説明会を予定しておりスクール形式3名掛（定員72名）のレイアウトとしていたが、開催回数を3回に見直し分散開催

効果：座席ピッチを横60cmから240cm。前後105cmから210cmとすることで感染予防を講じた

【会議室サイズアップ】

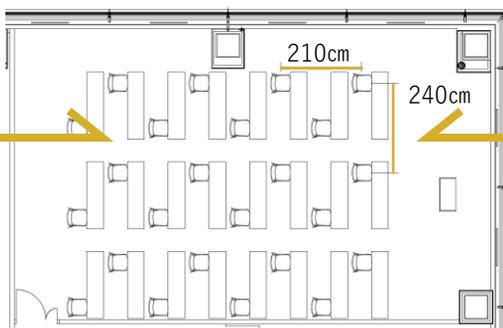
取組：分散開催事例同様に隣接席からの感染リスク回避として、会議室をサイズアップし開催42㎡から97㎡へ変更し定員数を確保

【基本パターン】



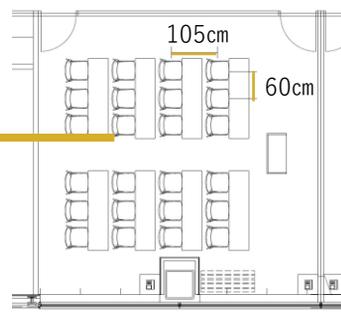
定員72名/97㎡

【分散開催・サイズアップ】



定員24名/97㎡

【基本パターン】



定員24名/42㎡